

令和4年11月定例会会議録

(令和4年11月21日)

八代市教育委員会

八代市教育委員会 11月定例会会議録

- 【開催日】 令和4年11月21日（月）
- 【場所】 八代市役所本庁4階 403会議室
- 【出席者】 北岡 博 教育長
渡邊 裕一 教育委員
奥村 留美子 教育委員
澤村 互寛 教育委員
- 【出席職員】 中 勇二 教育部長
橋口 幸雄 教育部総括審議員兼次長
松川 由美 教育部次長
田中 智樹 教育部理事兼教育政策課長
田北 佳一郎 学校教育課長
稲本 健一 教育施設課長
高崎 博文 生涯学習課長
櫻井 幸枝 教育サポートセンター所長
松村 哲治 教育部理事兼博物館未来の森ミュージアム副館長
長 船 征洋 教育政策課長補佐
- 【事務局】 萩本 誠子 教育政策課教育政策係長
浦本 美代子 教育政策課参事

（審議事項）

<議案案件>

- ① 八市教委議第29号 令和4年度教育に関する事務執行状況の点検・評価報告書について

<報告案件>

- ① 報告第19号 令和3年度決算審査における質疑・要望等の概要について
- ② 報告第20号 令和3年度八代市学校・子ども教育応援基金事業の取組状況について

1. 開会 (午後1時58分 開会)
2. 会議録の承認 令和4年8月定例会
3. 教育長報告 前回の会議から今回までに参加した行事や事業、委任された事項などの中で特に重要と思われるものについて報告

4. 議題

〈八市教委議第29号〉 令和4年度教育に関する事務執行状況の点検・評価報告書について

田中教育部理事兼
教育政策課長 8月定例会において教育委員の方々からいただいた意見及びその後2回開催した外部評価委員会において外部評価委員の方々からいただいた意見を取りまとめ、令和4年度教育に関する事務執行状況の点検・評価報告書を作成した。資料により説明

質問等なし

【議案第29号 承認】

〈報告第19号〉 令和3年度決算審査における質疑・要望等の概要について

橋口教育部総括
審議員兼次長 資料により説明
橋本徳一郎議員、橋本幸一議員、中山諭扶哉議員、大倉裕一議員から質疑・要望意見があった。

奥村教育委員 学力テスト等について、新たな学力調査の業者はどこか。また、これまでの知能テストと学力テストでは、学力テストの数値結果よりこの2つの検査結果から見られる学力成就値（持てる力に対してどのくらい勉強を頑張ったか）を個人や学校レベルでみると、学校レベルのマイナス値は減多にないが、学校レベルでマイナスが出た場合は、学校全体が勉強にいそしむ状態にないのではないかというところを反省点とし、学校経営に生かしてきた。新たな市学力調査をみると、教科の実施方法は国や県の調査を生かしながら、市学力調査を行うという点で工夫されていると思うが、これまで活用してきた学力成就値をみるための知能テストのような調査は、新たな調査に含まれるのか。今年度は学校訪問等で学校経営案を見ると、学力成就値を見ることができるが、今後はなくなるのだろうか。

田北学校教育課長 知能テストについては実施しないので、学力成就値は出なくなる。この分の予算をi-checkや2回の市学力調査に充てたということになる。2回のPDCAサイクルに重きを置いたと理解していただきたい。業者については、全国学力テストの業者

と同じ業者である。

渡邊教育委員 学校給食会について、欠員があるとのことであるが、現在も欠員があるのか。

田中教育部理事兼
教育政策課長 現在も欠員がある。正職員、臨時職員で構成しているが、来年度においては正職員の採用について、臨時職員から正職員へのステップアップを図りたい。それでも人員の確保が難しい場合は、ハローワーク等を通じて調理員の募集を行いたい。介護施設等でも調理員が多く必要とされているため、人員の確保は困難であると考えている。

澤村教育委員 給食費の減額支援はどのようなものか。

田中教育部理事兼
教育政策課長 今年度は2学期から、保護者負担分を1,000円減額している。これについては、国のコロナに対する臨時交付金等を活用しながら行っており、次年度も国・県等の情報を取り、支援が可能であれば継続していきたいと考えている。

澤村教育委員 宇城市が給食費を無料にすると報道があっていたが、八代市では今後そのような方向性は検討されているか。

田中教育部理事兼
教育政策課長 児童・生徒数が約9,000人おり、無償化となると財政的な負担が大きく、現時点では困難であると考えている。合わせて、学校給食施設の再編に取りかかっており、こちらの施設整備を優先して進めていきたい。

奥村教育委員 タブレットが生徒、先生たちに行き渡ったが、メンテナンス等にかかる運転資金の現状と今後の見通しはどのようなになっているか。

田中教育部理事兼
教育政策課長 子供たちが持っているタブレットや教室の電子黒板、モニターなどを合わせると、ICT機器が約12,000台ある。当初、機器の整備は5年のリース契約により段階的に導入してきたが、ここ2～3年はコロナの影響もあり、国の補助金等を活用しながら購入の形で一気に整備を進めてきた。当初、リース契約により整備した機器が、リース契約が終わり更新時期を迎えており、バッテリーの劣化が激しくなっている。財政当局に予算の確保を求め、計画的に入替を行っていきたい。故障率は17%であり、4月から約50台の機器が故障している。落下

等による故障もあるが、この点についても来年度、予算化をしながら対応していきたい。全国的なことであるため、国からの財政支援は難しいと思われるが、最終的には地方交付税という形で支援があると思う。国や県の情報を取りながら対応していきたい。

奥村教育委員

落下等の故障については、子供たちが成長していくうえで考えられることなので、財政当局にはこの点についても説明してほしい。

金剛小弥次分校の学校訪問の際に、特別支援学級に電子黒板やテレビがない教室があった。学級数が急に増えたためとのことであったが、全ての子供がICTで学べる環境整備を考えた場合、特別支援学級は増加傾向にあるため、教室も増設される中でICTの整備を措置していただきたい。

渡邊教育委員

来年度、学校施設についてのアクションプランを策定することであるが、このアクションプランにはどのようなことが盛り込まれるのか。

稲本教育施設課長

保全計画がある。これは、建物の経過年数により改築の時期等を計画するものである。個別計画（アクションプラン）は、一つ一つの建物の老朽度合を把握するため劣化調査を行い、建物の耐久性やかかる費用を細かく出して計画していきたい。

奥村教育委員

計画はいつ出すのか。

稲本教育施設課長

来年度中の策定を目標としている。

〈報告第20号〉
について

令和3年度八代市学校・子ども教育応援基金事業の取組状況

田中教育部理事兼
教育政策課長

令和3年度の寄附の状況及び事業について資料により説明

奥村教育委員

QUテストに取り組む学校に関心を持った。小学校に学校訪問を行った際に、とても配慮を要する学級の話があった。不安定な状況は今年度だけではないとのことであり、入学当時から大変な状況であったのではないかと推察した。一人一人の子供の状況を知ると同時に、学級の落ち着き具合、子供たちの豊かな人間関係の状況を客観的に見て示唆をいただくというのが

QUテストであり、特にハイパーQUテストを行うことは、子供たちの人間関係等を客観的に知るいい機会だと思う。QUテストが市の予算で定期的に行われている学年はあるのか。また、今後、この事業で実施されたテスト結果を利用し、子供の人間関係を知るうえでハイパーQUテストの導入、活用についてはどのように考えるか。

田北学校教育課長 QUテストの各学校での活用方法は把握していない。ハイパーQUテストはさらに詳しく分析されるため、学級の様子はかなり詳しく把握できる。各学校でもこのテストを引き続き行いたいという声がある。各学校の状況を把握したい。

渡邊教育委員 基金の今後の運用方法としては、毎年、今年度と同じくらいの額を取崩していくという考え方でよいか。

田中教育部理事兼教育政策課長 基金の現在高は1,750万円である。今後も年間150万円程度の取崩しを行いながら、寄附を継続的にお願いし、事業を実施していきたい。広報等により事業の趣旨の周知を行い、寄附を募りたい。

奥村教育委員 この基金は、積極的に手を挙げた学校に対して行う臨時的なものであるが、この基金の活用により成果が見えてきた場合は、市学力調査と同じようにQUテストにおいても恒常的な活用ができるとよいと思う。先生たちの見る目が最善であると思うが、学級経営、学習指導に活かせるような客観的な情報があることで、先生たちも心のゆとりが生まれてくると思う。今回は、学力テストにシフトした感じがする。学力の問題が本市の重要課題になっているが、点数結果だけでは見えない子供の頑張り具合を把握するためにも恒常的な検査物になるとよいと思う。

5. 連絡事項

学校教育課 令和5年度幼稚園申込状況について
小体連陸上大会について
教育施設課 宮地小外壁工事終了
植柳小・第一中トイレ改修工事の進捗状況
生涯学習課 まなびフェスタやつしろ(12/10)
教育サポートセンター くま川(不登校)相談室
年頭研修会の講師の変更について
博物館 秋季特別展覧会(10/21~11/27)
八代校区あいさつポスター展(12/1~12/3)

八代子ども美術展（12/8～12/11）
事務局 12月定例会日程確認（12/23 14：00～）

5. 会議録署名委員 渡邊委員・澤村委員
の指名

6. 閉会 (午後3時04分 閉会)

令和 年 月 日

署名委員

記録者
